

令和3年度補正予算 事業承継継ぎ補助金（一次公募） 経営革新（創業支援型） 交付決定一覧【17件】

都道府県	交付申請者名	経営革新等に係る取組の概要	認定経営革新機関の名称
青森県	富士昂生	アフターコロナを見据えた販売形態の拡充と新商品の開発、商品の保管場所の確保	青森県中小企業団体中央会
神奈川県	熊木みゆき	三崎（三浦市）の地域企業と新メニュー開発等で連携し、新たな観光スポットとして「三崎（三浦市）の金目鯛（キンメダイ）」を堪能できる飲食店を新たに开店することで、三崎（三浦市）地域の活性化を図る。また、域外の観光客に、インターネット販売及びふるさと納税活用による金目鯛加工品の販売を行うことで販売シナジーを図る。	公益財団法人神奈川産業振興センター
愛知県	株式会社 T-NEXT	半日型のリハビリ特化型通所介護事業及び東浦町委託事業の短期集中型予防サービスC、療法士派遣事業及びレッスン型ダンス、フィットネス事業を行い、地域住民に向けて在宅限界の引き上げと健康寿命の延伸、健康増進に資する取り組みを行う。一般的なリハビリ特化型通所介護ではなく真の意味でのリハビリテーション＝人間的復権の取り組みが出来る事業所を目指している。	税理士法人大番頭
兵庫県	金澤 広樹	新規トレーニング事業と病院機能のシナジー効果発揮のための設備高度化の実施。	但陽信用金庫
鹿児島県	谷山真琴	店舗を改装し、和モダン店舗としてオペレーションコストを下げた多人数対応型に変化させ、代表メニューとして「種子島モツ鍋」をメインに据え店舗の差別化と通販の拡大を図る。	福田酒會会計
北海道	株式会社北海道アグリドリーム	余市町の名産品であるりんご、ぶどう、さくらんぼを使った新商品を開発し全国展開を行う。	税理士法人小島会計
石川県	合同会社アマイケ	ファッション素材である天女の羽衣の極薄軽量といった特性を活かし、新たに航空宇宙関連資材を開発し、産業資材の分野に進出する。	公益財団法人石川県産業創出支援機構
宮城県	合同会社 K Y S	調剤分包機を導入し、今まで対応できなかった多様な処方箋にも対応出来るようになり、今まで未参入であった「在宅医療」への参入が可能となります。また、調剤棚を導入する事により在庫品目も増える事となり、多様な患者様に対応可能となり、新規顧客の獲得にも繋がります。処方箋の不要な「一般用医薬品」の取り扱いが可能となり、地域医療の質が向上いたします。新分野の医療圏への参入と地域医療への貢献ができる取り組みとなっております。	七十七銀行
福岡県	Rainbow Metal株式会社	【新商品の開発】：自社オリジナルの金属加工製品を開発し販売します。 【新たな生産方式の導入】CAD/CAMシステムやレーザー加工機を導入する事で、金属加工工程の上流から受託します	本田隆博
三重県	白井聡美	3D歯科用CAD/CAM装置を利用して、即日治療を可能にして、さらに精度も審美性も高い歯科補綴物を作製提供する取組	太田会計事務所
茨城県	間中健一郎	経営革新では、打ち立て食感の麺や、出来たての伝統料理をいつでも気が向いたときに、おうちで食べたいファミリー等をターゲットに、伝統の二度蒸し技術に、新規のアルコール冷凍技術をコラボさせた、当店オリジナルの長期保存可能食品（冷凍麺、冷凍もち米加工品）を新たに開発し、生産販売していく。	坂東市商工会
三重県	村瀬晃健	2021年12月の加工食品部門の売上は承継時の約35%から約65%に達している。しかし、今後更なる加工食品部門の比率を上げるには、未利用資源であるマグロのカマとハラモの活用と、新販路として居酒屋チェーン等への業務用商材の開発が必要である。また、間に入る問屋からはHACCAP対応を強く求められており、本補助制度を活用して、HACCAP対応の新工場を建築し、鮮魚卸部門からの撤退のスピードアップを目指した事業再構築を行いたい	尾鷲商工会議所
熊本県	株式会社 two-ton	既存の喫茶店営業に加え、同敷地内に菓子製造の加工場を新設し、直売できる環境を整備することでこれまで自社の課題であった無店舗営業からの規模拡大を図る。	熊本商工会議所
茨城県	須永眞士	キャンプやワーケーションに関心の高い方々をターゲットに、国の重要文化財である大宝八幡宮の門前である立地の強味を活かし、パワースポット、地域の食事を満喫できるRVパークサービス事業を開発提供していく。	下妻市商工会
神奈川県	株式会社ものづくりヨコハマ	特殊な平面研削技術を承継し、従来の顧客業界にとどまらず、技術の強みと営業力強化で新たな市場に展開する事業	公益財団法人横浜企業経営支援財団
静岡県	坪井秀樹	熊本県産いぐさを使用したラグの製造・展示・販売スペースの設置によって洋間への敷物の展開	静岡市清水商工会
長野県	合同会社フルールドモンクール	松本城の城下町でインバウンドでの景気回復を目指す店舗に向けて盆栽などの和の植物の盆栽レンタル事業を新たに展開する。	奥原 清